

学大将プロジェクト

<http://www.eng.yamanashi.ac.jp/risu/kyousou/index.html>

統合能力型高度技術者養成プロジェクト

—自発リーダー(学大将)を生む環境作り—

高校生の皆さんへ

山梨大学工学部では、**学大将プロジェクト**として理数分野に優れた学生の能力と意欲をさらに伸ばすために学びの場で自発的なリーダー(学大将)が生まれる環境づくりに取り組んでいます。

理数系に興味を持つ皆さん、ぜひ山梨大学で学大将プロジェクトに参加・挑戦していただき、自分の可能性を伸ばす機会にしてもらいたいと思います。

学大将プロジェクトの4本柱

① 特別教育プラン(特別枠入試)

- クリーンエネルギー特別教育プログラム(5名)
- ワイン科学特別教育プログラム(5名)
- 地域産業リーダー養成特別枠(7名)

1年次からの研究センターゼミ参加、特別インターンシップ、企業経営層との交流、専門英語の特別教育、海外研修制度等、特別教育を実施

② マイハウスプラン

- キャリアハウス(1年次からの高度研究体験) 12の先端研究ハウス
- ベンチャーハウス(1年次からの起業体験) 「空き店舗リノベーションオフィス」「放送局を作ろう」

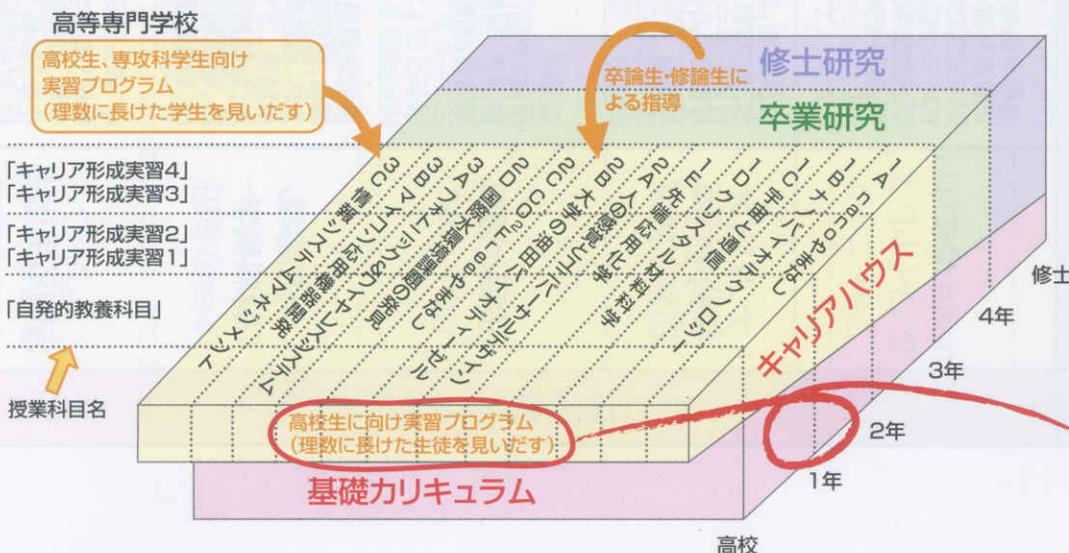
③ 産官学連携インターンシップ

全学生を対象として**学びの段階に応じた職業意識**を育てます。低学年から実践的学習により学習意欲を喚起し、職業意識の向上と創造的人材の養成のために**産官学が共同**で学生の段階に応じたインターンシッププログラムを実践します。

④ 共創学習支援室(フィロス)

工学部学生が**学科・学年の壁を越えて**気軽に集まり学習交流を推進する場。フィロスはグループ学習室として学生に開放されていますが、放課後の時間帯には**数学および物理を専門とする教職員が毎日常駐**してグループ学習や個人学習を支援しています。

キャリアハウス・プロジェクトの全体図



未来の科学者・技術者必見!!

「高校生向け研究体験プログラム」始めます。

詳しくは学大将ホームページで!!

3. 産官学連携インターンシップ やまなしモデル

類型	短期体験型 (ワンデイ)	就業体験型	課題応募型	課題挑戦型	共同研究型
対象	学部1・2年生	学部2・3年生		大学院修士生	
期間	1～2日間	1～2週間		2週間以上	2週間以上 (3月以上)
内容	簡単な仕事を体験し、3年次のインターンシップ先の選定や、専門課程の選考に役立てる。	簡単な研修プログラムに従い、仕事を体験する。(従来型のインターンシップ)	事前に企業から提示された簡単な課題に対し、研修を通し、解決方法を提案する。(新タイプ)	事前に企業から示された課題に対し、専攻を活かして、その解決に挑戦する。(新タイプ)	専攻を活かし、大学の研究室との共同研究のような形で行う。(従来型)

4. 共創学習支援室(フィロス)

- 工学部学生が、学科の壁を越えて気軽に集まり学習交流をする場
 - ➔ 共創学習を進める中で、自発的リーダー(学大将)が育つ機会
 - ➔ 数学と物理のサポート教員が常駐(学期中 毎日15時～20時)

フィロスの風景



みんなで勉強したり、



教えあったり、



相談したり、



考えたり、



時には先生に聞いたり、

自分を伸ばし、磨こうとする学生を応援します。

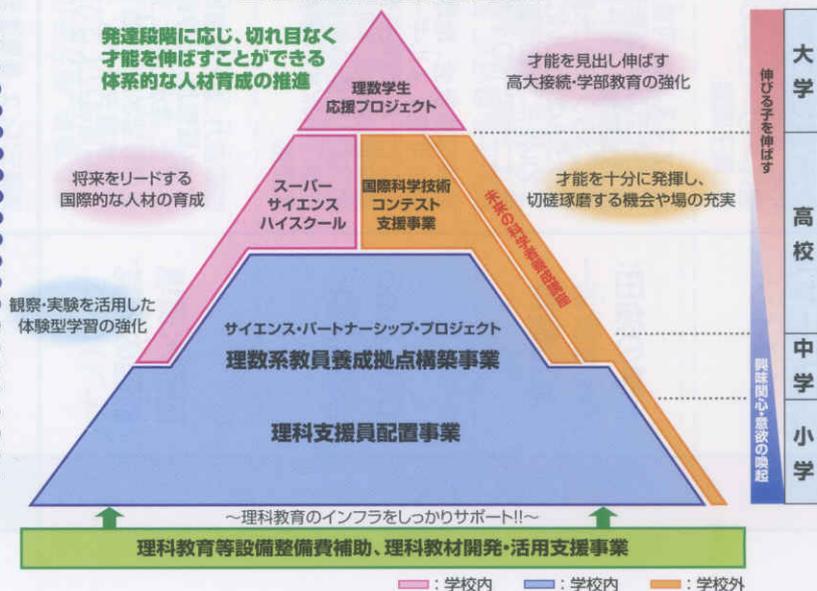
学大将プロジェクトとは?

今日のような知的基盤社会においては、幅広い知識を統合して革新的な技術やアイデアから社会的に意義のある新たな価値を作り出し、社会に大きな変革をもたらす自発的な能力を持つ人材が待望されています。

学大将プロジェクトでは将来にわたって人類を支える科学技術系人材(統合能力型高度技術者)を育成するため、理数分野に関して強い学習意欲を持つ者を見出し、伸ばし、送り出すことを目的としています。

なお、この取り組みは文部科学省の委託事業「理数学生応援プロジェクト(右図参照)」に選ばれています。

科学技術関係人材育成のための理数教育強化施策



2. マイハウスプラン

● キャリアハウス(1年次からの高度研究体験)

広範な技術だけでなく、事象発見能力、課題提案能力、問題解決能力等を持ち合わせた将来のリーダー人材育成

キャリアハウス一覧

分野	ハウス名	キーワード:活動の様子
	nano やまなし	
	ナノバイオテクノロジー	
	宇宙と通信	
	クリスタル材料科学	
	先端応用化学	

● ベンチャーハウス(1年次からの起業体験)

企画力、交渉力、段取り力、実行力に優れた、将来のリーダー人材育成

ベンチャーハウス一覧

「空き店舗リノベーション」

“PR 甲府”活動中

“空き店舗を魅力的にリノベート(改装)して借り手を探すと共に、新しい「甲府らしさ」を提案し、中心市街全体の魅力を高めることを目指します。”



活動を広く地域に知ってもらうために、名称をPR-KOFU (Planning Renovation Kofu) とした。
“PR”に甲府を広報するという意味も込められている。



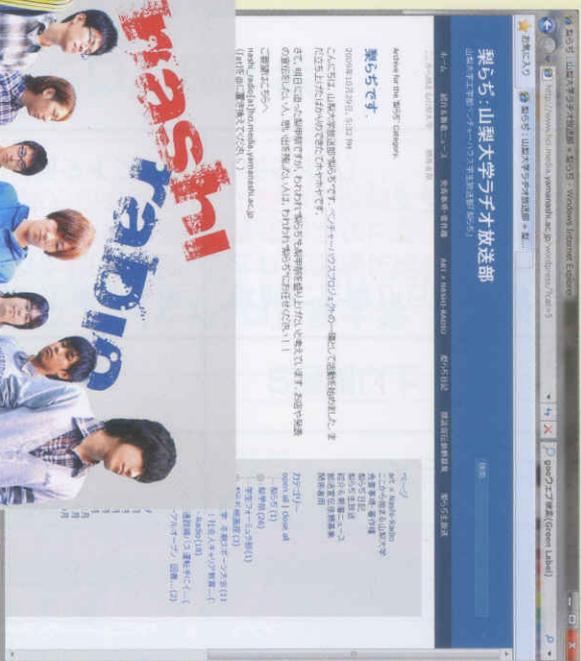
イベント用に空き店舗の模様替え実施中

日本各地へ視察にも行きます。

「放送局を作ろう」

“梨らち”放送中

“大学の皆様を含め、山梨県民の活動を応援し、情報を発信しています。”



ホームページアドレス

<http://www.hci.media.yamanashi.ac.jp/wordpress/>

プロジェクトで目指していること

- インターネットラジオ番組の企画・作成・配信を行います
- 地域にコンテンツを「放送」します
- インターネットの力を利用します
- 他大学、企業、地域社会との連携を重視します
- プロジェクトをゼロから作り上げる活動を通して、リーダーシップとやりぬく力を育てます

人の感性とユニバーサルデザイン

人間、ユニバーサルデザイン、感性、触覚、聴覚、味覚、食感、脳波、心電図、呼吸測定、光ファイバセンサー、マイクロデバイス、音響信号処理、画像処理、レーザー工学、フラスマス工学、電子回路



大学の油田：バイオデザイナー燃料

バイオマス、再生可能、カーボンニュートラル、地域密着、環境実践、地域環境リダー育成、廃食用油、メタノール、水酸化カリウム、メチルエステル化、再生可能エネルギー、食糧問題、地球温暖化、エコ検定、ISO 内部監査員



CO2 Free やまなし

持続可能社会、地球温暖化、再生可能エネルギー、地球のミニモデル、情報共有、交通体系の転換、省エネルギーの推進、観光産業の低炭素化、排出量取引、KKK 事業、産学官民連携



国際水環境課題の発見

国際協力、途上国援助、流域管理、水質管理、土砂管理、生態系保全、洪水、濁水、公衆衛生、省資源型水処理、地下水管理、地理情報システム、流量予測モデル、リモートセンシング



フォトニック&ワイヤレスシステム

薄膜デバイス、高周波デバイス、光制御デバイス、マイクロ波フィルタ、光計測、プログラム作成評価、アナログ集積回路設計評価、光ファイバネットワーク、無線センシングシステム等の構築評価、デジタル信号処理、コンピュータプログラム



マイクロ応用機器開発

ロボット、ゲーム機、電子オルゴール、ロボットコンテスト、メカトロニクス、電子工作、機械加工、プログラムミング、リアルタイムOS、組み込みプログラム、マイクロプロセッサ、システム開発、アセンブラ、C言語



情報システムマネジメント

情報システムの管理、情報処理技術者試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ネットワークスペシャリスト試験



【国際競争力】